

入札・契約結果書

業務名	(仮称) 大王・楠通ポンプ場整備に伴う実施設計業務委託
業務場所	竹原市下野町
履行期間	着手 令和5年8月5日 完成 令和6年3月31日
委託料	¥7,143,400- (うち取引に係る消費税額及び地方消費税額¥649,400-)
受注者	中電技術コンサルタント株式会社 広島支社 広島県広島市南区出汐2-3-29
見積執行日	令和5年7月25日
契約の方法	随意契約
根拠規定	地方自治法施行令第167条の2第1項第6号
随意契約の理由	<p>本業務は、平成30年7月及び令和3年7月豪雨により本川排水区を中心に半壊・床上・床下浸水等、大規模な浸水被害が発生した地域における浸水被害軽減対策の一環として行われる(仮称)大王ポンプ場、楠通ポンプ場のポンプ制御設備詳細設計業務である。</p> <p>各ポンプ場において最大排水能力で本川へ排出した場合、本川の水位が上昇し計画高水位を超え本川の氾濫・堤防決壊等、影響が懸念されることから各ポンプ場のポンプごとに適切な運転起動水位及び停止水位等、水位設定が必要となる。</p> <p>また、水位設定については、今後整備される各ポンプ場・雨水貯留施設・水路改修及び本川河道拡幅は同時期の完成ではないため、各事業の進捗に応じた施設整備後における水位設定及びそれに伴う浸水範囲等の確認を行い、ポンプ制御設備を適切に運用する必要があることから設計業務委託を行う。</p> <p>なお、本業務において本川の水位設定に用いる氾濫解析モデルは、本川流域水害対策計画の浸水想定との整合性や浸水範囲の確認を行う必要があることから、広島県が構築している本川内外水一体型氾濫解析モデルを使用する必要がある。</p> <p>広島県が構築した氾濫解析モデルは、「中電技術コンサルタント株式会社」が構築したものであり、当該業者と契約することにより、同解析モデルを再構築し再現性を確認するための工期の短縮や、業務費の大幅な削減、排出先である二級河川本川の河川管理者である広島県と円滑な協議を行うことができ、期間の短縮が図られる。</p> <p>以上のことから「中電技術コンサルタント株式会社」と随意契約を締結することで、早期に業務実施が可能となり、ポンプ運転の際における適切な操作を行うことができる。</p>
契約締結日	令和5年8月4日

【見積結果】

予定価格(税抜き) ¥6,494,000-
最低制限価格(税抜き) ¥-

(単位:円)

見積回数	見積状況	摘要
	見積	
見積業者名		
中電技術コンサルタント株式会社 広島支社	6,494,000	落札

*見積状況の欄の金額の100分の10に相当する額を加算した金額が、法令上の見積決定価格である。